

令和 7 年 度

留萌港古丹浜ふ頭-10m岸壁防食改修工事

体系化数量集計表

留 萌 市 役 所

数量集計表

レベル1 (工事区分)	漁港整備 護岸・岸壁・物揚場	レベル2 (工種)	維持補修工
----------------	----------------	--------------	-------

レベル3 (種別) レベル4 (細目)	レベル5 (規格)	レベル6 (積算要素)	積算用 単位	数量区分					当初		内 訳 数量表 別 紙	備 考
									合計			
防食工												
電気防食	アルミニウム合金陽極 50年-2.0A型		個	区分					4.0	4.0	1-1	港湾 3-7-16
				既設構造物等を基地にして作業可						4.0		
電気防食	アルミニウム合金陽極 50年-2.0A型		個	区分					13.0	13.0	1-2	港湾 3-7-16
				既設構造物等を基地にして作業可						13.0		
ペトラタム被覆	鋼矢板	鋼矢板・鋼管矢板	m2	区分					43.0	43.0	1-3	港湾 3-14-(6)
				鋼矢板						43.0		
ペトラタム被覆	鋼矢板	鋼管杭	m2	区分					9.4	9.4	1-4	港湾 3-14-(6)
				鋼管杭						9.4		
補修工												
鋼板補修	水中溶接 隅肉 6mm以上10mm未満	6mm以上10mm未満 材工共	m2	区分					20.7	20.7	2-1	港湾 3-17-7
				6mm以上10mm未満 材工共						20.7		

レベル1 (工事区分)	漁港整備 護岸・岸壁・物揚場	レベル2 (工種)	維持補修工
----------------	----------------	--------------	-------

数量集計表

レベル3 (種別) レベル4 (細目)	レベル5 (規格)	レベル6 (積算要素)	積算用 単位	数量区分	当初		内訳 数量表 別紙	備考
					合計			

レベル1 (工事区分)	漁港整備 護岸・岸壁・物揚場	レベル2 (工種)	構造物撤去
----------------	----------------	--------------	-------

数量集計表

レベル3 (種別) レベル4 (細目)	レベル5 (規格)	レベル6 (積算要素)	積算用 単位	数量区分					当初		内訳 数量表 別紙	備考
									合計			
撤去工												
コンクリート被覆防食撤去	有筋(鋼管杭)		m3	区分					1.1	1.1	3-1	
										1.1		
運搬処理工												
殻運搬	コンクリート殻(有筋)	DID区間の有無 =有り:運搬距離(km)(DID区 間有無)=1.6km 以下	m3	区分					1.1	1.1	3-2	
										1.1		

1-1 電気防食

内 訳 数 量 表

規格:アルミニウム合金陽極 50年-2.0A型、既設構造物等を基地にして作業可

4.0 個

項 目	規 格	数 量 区 分	単 位	数 量		備 考
				全 体	1 個 当り	
取付金具製作			組	4.0	1.0	港湾 3-7-16
取付金具取付			組	4.0	1.0	港湾 3-7-16
陽極取付	既設構造物等を基地にして作業可、アルミニウム合金陽極 50年-2.0A型		個	4.0	1.0	港湾 3-7-16

1-2 電気防食

内 訳 数 量 表

規格:アルミニウム合金陽極 50年-2.0A型、既設構造物等を基地にして作業可

13.0 個

項 目	規 格	数 量 区 分	単 位	数 量		備 考
				全 体	1 個 当り	
取付金具製作			組	13.0	1.0	港湾 3-7-16
取付金具取付			組	13.0	1.0	港湾 3-7-16
陽極取付	既設構造物等を基地にして作業可、アルミニウム合金陽極 50年-2.0A型		個	13.0	1.0	港湾 3-7-16

1-3 ペトラタム被覆

内 訳 数 量 表

規格:鋼矢板

43.0 m2

項 目	規 格	数 量 区 分	単 位	数 量		備 考
				全 体	43 m2 当り	
鋼矢板・鋼管矢板 足場設置撤去	足場設置撤去・下地処理・被覆防食・端部処理の合計日数=3.9日		m	21.6	21.6	港湾 3-14-(6)
下地処理(かき落とし)	既設構造物の指定=鋼矢板・鋼管矢板		m2	43.0	43.0	港湾 3-14-(6)
被覆防食	既設構造物の指定=鋼矢板・鋼管矢板		m2	43.0	43.0	港湾 3-14-(6)
端部処理	既設構造物の指定=鋼矢板・鋼管矢板		m	74.0	74.0	港湾 3-14-(6)

1-4 ペトラタム被覆

内 訳 数 量 表

規格:鋼管杭

9.4 m2

項 目	規 格	数 量 区 分	単 位	数 量		備 考
				全 体	9 m2 当り	
鋼矢板・鋼管矢板 足場設置撤去	足場設置撤去・下地処理・被覆防食・端部処理の合計日数=2.4日		m	18.8	18.8	港湾 3-14-(6)
下地処理(かき落とし)	既設構造物の指定=鋼管杭		m2	9.4	9.4	港湾 3-14-(6)
被覆防食	既設構造物の指定=鋼管杭		m2	9.4	9.4	港湾 3-14-(6)
端部処理	既設構造物の指定=鋼管杭		m	9.4	9.4	港湾 3-14-(6)

2-1 鋼板補修

内 訳 数 量 表

規格:水中溶接 隅肉 3mm以上6mm未満

20.7 m

項 目	規 格	数 量 区 分	単 位	数 量		備 考
				全 体	21 m 当り	
軽量鋼矢板不足分弁償金市場価格	Ⅱ型・Ⅲ型		t	0.1	0.1	港湾 3-17-7
水中被覆アーク溶接	6mm以上10mm未満 材工共		m	20.7	20.7	港湾 3-17-7

3-1 コンクリート被覆防食撤去

内 訳 数 量 表

規格:鋼管杭

1.1 m3

項 目	規 格	数 量 区 分	単 位	数 量		備 考
				全 体	10 m3 当り	
潜水世話役			人	4.4	40.0	
潜水土			人	8.8	80.0	
潜水送気員			人	4.4	40.0	
潜水連絡員			人	4.4	40.0	
ブレーカ	質量15kg		基・日	4.4	40.0	
空気圧縮機	吐出量10.5～11.0m3/min		基・日	4.4	40.0	
交通車	ライトバン 2L		日	4.4	40.0	
クレーン装置付トラック	4～4. 5t級2. 9t吊		日	4.4	40.0	
雑材料	1%		式	1.0	1.0	

3-2 殻運搬処理

内 訳 数 量 表

規格:コンクリート殻

1.1 m

項 目	規 格	数 量 区 分	単 位	数 量		備 考
				全 体	1 m 当り	
殻運搬	DID区間の有無＝有り:運搬距離(km)(DID区間有無)＝1.6km以下		m3	1.1	1.0	
再資源化廃棄物受入費	有筋・無筋コンクリートφ30～φ300mm		t	2.8	2.5	

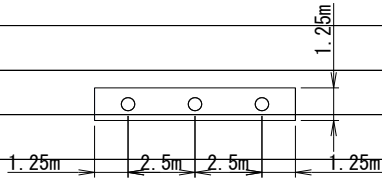
数 量 調 書	
古丹浜地区港湾施設用地護岸	

工 種	名 称	形状寸法及び規格	数 量 算 出 等	単位	数 量
-----	-----	----------	-----------	----	-----

[illegible]

数 量 調 書

古丹浜地区-10m岸壁 (1/3)

工 種	名 称	形状寸法及び規格	数 量 算 出 等			単位	数 量
防食工	電気防食	アルミニウム合金陽極 50年耐用 3.0A型	図面より	=	0	個	0
		アルミニウム合金陽極 50年耐用 2.0A型	図面より	4	=	4	個
		取付金具製作	同上	4	=	4	組
		取付金具取付	同上	4	=	4	組
	ペトロラタム被覆(鋼矢板)	足場設置撤去	図面より	0	=	0	m
		下地処理工	延長	周辺係数	防食高さ		
			0.0	×	1.10	×	{ 0.20 - (-1.00) } =
					0	m2	0.0
		被覆防食工	同上	=	0	m2	0.0
		端部処理工	延長	周辺係数	列数		
			0.0	×	1.10	×	2 =
					0 m		
			1.20	×	22 =	26.4 m	※セル・アークの 接合部
			計			26.4 m	
						m	26.4
	ペトロラタム被覆(鋼管杭)	足場設置撤去	杭間距離	杭数	杭間半距離	箇所数	
			2.50	×	3	×	1.25
					×	2 =	18.8
						m2	18.8
							
		下地処理工	杭径	防食高さ	杭数		
			0.50	×	π	×	{ 1.00 - (-1.00) } ×
					3 =	9.4	m2
		被覆防食工	同上	=	9.4	m2	9.4

数 量 調 書

古丹浜地区-10m岸壁 (2/3)

工 種	名 称	形状寸法及び規格	数 量 算 出 等	単位	数 量
防食工	ペトロラタム被覆(鋼管杭)	端部処理工	杭径 列数 杭数		
			$0.50 \times \pi \times 2 \times 3 = 9.4$	m	9.4
	コンクリート被覆撤去		半径 高さ		
			コンクリート被覆体積 $0.45^2 \times \pi \times 0.80 = 0.5089$		
			鋼管杭体積 $0.25^2 \times \pi \times 0.80 = 0.1571$		
			差 0.3518 m3/本		
			1本当り体積 杭数		
			ブロック 1 $0.3518 \times 3 = 1.1 \text{ m3}$		
			ブロック 2 $0.3518 \times = 0 \text{ m3}$		
			ブロック 3 $0.3518 \times = 0 \text{ m3}$		
			ブロック 4 $0.3518 \times = 0 \text{ m3}$		
			ブロック 5 $0.3518 \times = 0 \text{ m3}$		
			ブロック 6 $0.3518 \times = 0 \text{ m3}$		
			ブロック 7 $0.3518 \times = 0 \text{ m3}$		
			ブロック 8 $0.3518 \times = 0 \text{ m3}$		
			ブロック 9 $0.3518 \times = 0 \text{ m3}$		
			ブロック 10 $0.3518 \times = 0 \text{ m3}$		
			ブロック 11 $0.3518 \times = 0 \text{ m3}$		
			ブロック 12 $0.3518 \times = 0 \text{ m3}$		
			計 1.1 m3	m3	1.1

	数 量 調 書	
古丹浜地区-10m岸壁 (3/3)		

工 種	名 称	形状寸法及び規格	数 量 算 出 等	単位	数 量
-----	-----	----------	-----------	----	-----

[illegible]

補修鋼板集計表

補修鋼板集計表							鋼板材質	SM490*6 t	
番号	対象		補修鋼板横 (mm)	補修鋼板縦 (mm)	厚さ (mm)	質量 (kg)	溶接長 横	溶接長 縦	溶接長計 (m)
1	2BL-4枚目	鋼矢板	100	300	6.00	1.41	0.100	0.30	0.400
			303	300	6.00	4.28	0.303	0.60	0.903
			100	300	6.00	1.41	0.100	0.30	0.400
2	2BL-8枚目	鋼矢板	100	600	6.00	2.83	0.100	0.60	0.700
			280	600	6.00	7.91	0.280	1.20	1.480
3	2BL-10枚目	鋼矢板	100	500	6.00	2.36	0.100	0.50	0.600
			303	500	6.00	7.14	0.303	1.00	1.303
			100	500	6.00	2.36	0.100	0.50	0.600
4	2BL-12枚目	鋼矢板	100	750	6.00	3.53	0.100	0.75	0.850
			303	750	6.00	10.70	0.303	1.50	1.803
			100	750	6.00	3.53	0.100	0.75	0.850
5	2BL-14枚目	鋼矢板	151	530	6.00	3.77	0.151	1.06	1.211
			100	530	6.00	2.50	0.100	0.53	0.630
6	2BL-16枚目	鋼矢板	100	650	6.00	3.06	0.100	0.65	0.750
			280	650	6.00	8.57	0.280	1.30	1.580
7	2BL-18枚目	鋼矢板	100	650	6.00	3.06	0.100	0.65	0.750
			303	650	6.00	9.28	0.303	1.30	1.603
			100	650	6.00	3.06	0.100	0.65	0.750
8	2BL-20枚目	鋼矢板	100	750	6.00	3.53	0.100	0.75	0.850
			303	750	6.00	10.70	0.303	1.50	1.803
			100	750	6.00	3.53	0.100	0.75	0.850
						98.52			20.67

工事工程表(参考)

工事情報等

令和2年3月版 工期設定要領 対応

工事名 : R7d 留萌港古丹浜ふ頭-10m岸壁防食改修工事

工事区分 : 漁港構造物工事
 入札日 : 2025年06月17日(火)
 工期自 : 2025年06月18日(水)
 工期至 : 2025年10月20日(月)
 工期設定 : 余裕ある工期
 完成期限 : 2025年11月10日(月)
 工期日数(至-自) : 125 日
 準備工(日数) : 40 日
 後片付け工(日数) : 20 日
 供用係数 : ランク1 1.65

【標準工期日数の算定】

工事価格 : 千円
 標準工期日数 : 日
 標準工期日数への加算 :

【標準工期日数の算定】

$T = A \times P^b \times (\text{供用係数} / 1.65) + d$
 T : 標準工期日数
 P : 工事価格(千円)
 A、b: 係数(表2-2による)
 d : 標準工期日数への加算

T =
 T =

・表1 準備期間

工種	準備期間
河川工事	40 日
河川・道路構造物工事	40 日
海岸工事	40 日
道路改良工事	40 日
鋼橋架設工事	90 日
PC橋工事	70 日
橋梁保全工事	60 日
舗装工事(新設)	50 日
舗装工事(修繕)	60 日
共同溝等工事	80 日
トンネル工事	80 日
砂防・地すべり等工事	30 日
道路維持工事	50 日
河川維持工事	30 日
電線共同溝工事	90 日
記載のない工種区分	30 日

令和2年3月版 工期設定要領 P2

資材納入期間(60日)を考慮し、
 準備工40日+余裕期間20日とする。

・表2-1 工期設定日数の確認

工種	A	b
河川工事	6.5	0.1981
河川・道路構造物工事	1.0	0.3102
海岸工事	0.6	0.3265
道路改良工事	2.2	0.2637
鋼橋架設工事	4.5	0.2373
PC橋工事	0.9	0.3154
舗装工事	9.9	0.1753
砂防・地すべり等工事	4.6	0.2263
道路維持工事	19.9	0.1422
河川維持工事	20.1	0.1436

令和2年3月版 工期設定要領 別紙-1 P7

・表2-2 標準工期の日数算定式

工種	A	b
漁港構造物工事	3.09	0.3400
海岸工事(海上)	5.10	0.3030

令和2年3月版 工期設定要領 別紙-2 P2

・表3 船舶供用係数

ランク	供用係数
ランク1	1.65
ランク2	1.80
ランク3	2.05
ランク4	2.25
ランク5	2.45
ランク6	2.65
ランク7	2.90
ランク8	3.20
ランク9	3.70

工 事 工 程 表 (参 考)

工事名： R7d 留萌港古丹浜心頭-10m岸壁防食改修工事

入 札 日	2025年06月17日(火)		
工 期	2025年06月18日(水)	～	2025年10月20日(月) (125日)
	余裕ある工期：20 日		完成期限： 2025年11月10日(月)

工 種	種 別 ・ 細 別	供用 日数	開 始 日	終 了 日	2025年							備 考
					6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
					10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	
標準工期日数		96	6/18	9/21	<div></div>							
準備工	工種区分:漁港構造物工事	40	6/18	7/27	<div></div>							
	実勢資材納入期間(80日+盆休み10日) -(準備工40日+余裕期間20日)=30日	30	7/28	8/26	<div></div>							
構造物撤去工	コンクリート被覆防食撤去	7	8/27	9/2	<div></div>							
維持補修工	電気防食、被覆防食	25	9/3	9/27	<div></div>							
後片付け工	(10日刻み、土日祝は翌日)	20	9/28	10/17金	<div></div>							
				10/20月								

< 摘要 >

防寒養生(留萌市 11/20)

冬期加熱(留萌市 11/1)

・「令和2年3月版 工期設定要領」より、降雨降雪日及び除雪に要する換算日数は、地域

・雨休率は、休日（土日・祝日・年末年始休暇及び夏期休暇）と降雨日等の年間発生率及び除雪に要する換算日数並びに冬期における作業効率の低下を考慮した係数である。

・冬期間に占める割合:0% 施工期間:32日(2025/8/17～2025/9/17) 冬期対象期間:0日(2025/11/1～2025/11/1) 供用係数は、陸上「1.65」を適用。

・準備及び後片付け期間は「令和2年3月版 工期設定要領」より設定。

・防寒開始日は、積算基準 仮設工 別表－防寒開始日早見表より設定。

・コンクリート冬期加熱期間は、地方単価表より設定。

工事名: R7d 留萌港古丹浜ふ頭-10m岸壁防食改修工事

工事日数 算出調書

係数ランク : 1
陸 上 : 1.65
水中(海上) : 1.65

工 種 ・ 種 別	細 別	積算要素・条件	設計数量	標準日当 作業量	班数	作業実日数	供用 係数	供用日数	備 考	摘 要
工事日数						19.11 日		32 日		
維持補修工	電気防食、被覆防食					15.11 日		25 日		
防食工	電気防食	既設構造物等を基地にして作業可	4 個	18 個/日	1	0.22 日	1.65	0.37 日		港湾 3-7-16
	電気防食	既設構造物等を基地にして作業可	13 個	18 個/日	1	0.72 日	1.65	1.19 日		港湾 3-7-16
	ペトロラタム被覆	鋼矢板・鋼管矢板	43 m2	14 m2/日	1	3.07 日	1.65	5.07 日	100m2/クレーン日数6.7=14m2/日	港湾 3-14-(6)
	ペトロラタム被覆	鋼管杭	9 m2	9 m2/日	1	1.00 日	1.65	1.65 日	100m2/クレーン日数10.6=9m2/日	港湾 3-14-(6)
補修工	鋼板補修	水中被覆アーク溶接	21 m	10 m/日	1	2.10 日	1.65	3.47 日	(2×60×5(h))/58(min)=10m/日(板厚6mm)	港湾 3-17-7
構造物撤去工	コンクリート被覆防食撤去					4.00 日		7 日		
撤去工	コンクリート被覆防食撤去	構造物とりこわし 構造物区分:鉄筋構造物、工法区分:人力施工	1 m3	0.25 m3/日	1	4.00 日	1.65	6.6 日	10m3/クレーン日数40=0.25m3/日	